



池田哲子教授退官記念号発刊にあたって

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2010-04-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 後藤, 守 メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/9667

池田哲子教授退官記念号発刊にあたって

後 藤 守

当研究施設代表研究員池田哲子教授は、本学の教官として27年間勤務され、平成6年3月に停年を迎えて退官されることになりました。池田哲子教授は全国に先駆けて本学と岡山大学に発足した養護教諭養成所看護学担当の助手として昭和41年に着任され、爾来、養護教諭養成の基礎づくりに努力された日々であったと聞いております。

昭和52年に北海道教育大学養護教諭養成所が旭川分校の養護教諭養成課程として改組されて以来、再び看護学講座主任として養護教育と看護教育の基礎づくりに着手し、今日に至っております。

同教授の当研究施設との関わりは、昭和52年に旭川分校代表研究員、西 勇教授から僻地教育研究施設を紹介され、研究費の補助を受けたことがきっかけと聞きおよんでおります。その翌年から当研究施設の研究員として、平成元年からは旭川校の代表研究員として当研究施設と旭川校とのパイプ役としてご尽力を重ねられました。

さらに同教授は、養護教育や看護教育に関する著書論文を多数発表され、また、それらの成果を日本学校保健学会や各地の養護教諭研究大会等での、発表、講演活動を通して、広く伝え続けられてこられました。

児童3名に養護教諭を含め教員5名と云う他県の小規模校における養護教諭の配置の状況、一方では、大規模、公害、同和等の課題を有する学校への養護教諭の3名配置と云う実情に触れ、それらの関連の中で、へき地・小規模校の多い北海道における養護教諭の職務内容の研究に着手された成果はこの分野の研究者の高い評価を得ております。これらの成果は本施設の研究誌「僻地教育研究」に継続して掲載され、現在、第6報（僻地教育研究第47号、1993）に至っております。

「子どものいるところには教育があり、健康問題がある」と云う同教授の考え方を受け、卒業生の多くはへき地・小規模・離島の養護教諭として活躍しています。

同教授が停年を迎え、当研究施設の旭川校代表研究員を辞されるに当たり、ここに記念号を編み、本施設研究員一同、池田哲子教授の今後の健康と一層のご活躍を祈念する次第であります。

（本学僻地教育研究施設長）

池田哲子教授のプロフィール

1954年 9月 学校法人共立学園旭川女子高等学校教諭
1959年 6月 学校法人共立学園札幌事務所
1965年 4月 旭川日本大学高等学校教諭
1966年 7月 北海道教育大学養護教諭養成所助手
1968年 4月 北海道教育大学養護教諭養成所助教授
1977年 4月 北海道教育大学教育学部助教授 旭川分校に配置換
1985年10月 北海道教育大学教育学部教授（旭川分校）
1994年 3月 停年退官

1978年10月より北海道教育大学僻地教育研究施設研究員

1989年10月より北海道教育大学僻地教育研究施設旭川校代表研究員

専 門 看護学

著書・論文一覧

(著書)

・学校保健の情報科学	東山書房	1977. 3	編集執筆
・学校保健活動・保健室経営・養護教諭の職務	日本学校保健研修社	1980. 3	編集執筆
・現代学校保健全集10 救急処置・看護	ぎょうせい	1982. 1	共著
・学校行事の保健管理と指導	ぎょうせい	1984. 9	単著
・養護活動の基礎	家政研究社	1987. 5	編集執筆
・月別・病気予防の保健指導	ぎょうせい	1989. 1	単著
・これからの養護教諭の教育	東山書房	1990. 6	共著
・学校救急処置活動の展開	ニチブン	1991. 6	分担執筆
・性の指導総合事典	ぎょうせい	1992. 1	分担執筆
・学校保健用語事典	東山書房	1993. 11	項目執筆

(論文)

・学齢期における長期入院児の看護	総合看護 2 (10)	1967. 10	現代社
・学齢期における長期入院児に関する調査 －腎疾患児と学習問題を中心として－	学校保健研究 9 (11)	1967. 11	日本学校保健学会
・養護教諭の現状と問題点 －学校看護学の台頭を示唆する－	総合看護 3 (3)	1968. 7	現代社
・養護教諭の専門性に関する問題点 －いわゆる劣等感・孤独感について－	健康教室20 (12)	1969. 10	東山書房
・養護教諭の現状と問題点 －その二面性について考える－	健康教室21 (12)	1970. 10	東山書房
・養護教諭の専門性にみる内包と外延	健康教室22 (11)	1971. 9	東山書房
・学校看護学体系化への試み 第1報 成立の過程とこれに付随する諸問題をめぐって	健 6 (1)	1977. 4	日本学校保健研修社
・学校看護学体系化への試み 第2報 女性的条件と専門職的条件との調和	健 6 (3)	1977. 6	日本学校保健研修社
・養護教諭が真に生き甲斐のある 職業になるための提言	健 7 (8)	1978. 11	日本学校保健研修社
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第1報 研究の意図と問題の所在	僻地教育研究紀要33号	1979. 3	北海道教育大学
・養護教諭養成課程における看護の位置づけ	学校保健研究22 (12)	1980. 12	日本学校保健学会
・保健室経営の現状と未来への志向	健康な子ども10 (1)	1981. 1	日本生活医学研究所
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第2報 学校長・一般教員の意見と問題点	僻地教育研究紀要35号	1981. 3	北海道教育大学
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第3報 職務内容と専門意識との関連	僻地教育研究紀要36号	1982. 3	北海道教育大学
・養護教諭・その理想像と現実的課題	健11 (12)	1983. 2	日本学校保健研修社

* 児童生徒の保健認識と健康課題	僻地教育研究紀要37号	1983. 3	北海道教育大学
* 児童生徒の保健認識と健康課題 (II)			
- 僻地小規模校における1 考察 -	僻地教育研究紀要38号	1984. 3	北海道教育大学
・ 養護教諭による研究の動向			
第1 報 日本学校保健学会講演集より	学校保健研究27 (1)	1985. 1	日本学校保健学会
・ 初潮指導に関する実態調査			
- 実施回数別にみる指導の実態 -	母性衛生26 (1)	1985. 3	母性衛生学会
・ 養護教諭による研究の動向			
第2 報 ブロック別地方学校保健学会誌より	学校保健研究27 (5)	1985. 5	日本学校保健学会
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第4 報 職務遂行上の困難点と克服の視点	僻地教育研究紀要39号	1985. 3	北海道教育大学
・ 養護教諭による研究の動向			
第3 報 養護部会誌より	学校保健研究27 (5)	1985. 5	日本学校保健学会
・ 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって			
(その1) 卒後(現職)教育	学校保健研究29 (2)	1986. 2	日本学校保健学会
・ 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって			
(その2) 卒後(現職)教育	学校保健研究29 (7)	1986. 7	日本学校保健学会
・ 幼稚園における養護教諭の活動	北海道教育大学紀要39号	1988. 10	北海道教育大学
・ 学校における保健室の役目	小児保健研究48 (2)	1989. 2	小児保健学会
・ 養護教諭に期待すること	体育科教育37 (14)	1989. 10	大修館書店
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第5 報 修学旅行における健康管理	僻地教育研究紀要44号	1990. 3	北海道教育大学
* 僻地・小規模校における養護教諭の職務内容に関する研究			
第6 報 健康診断をめぐって	僻地教育研究紀要47号	1993. 3	北海道教育大学

(* 印は北海道教育大学僻地教育研究費の補助による研究)